

保険料率を 据え置いて 運営致します



健保 だより

デンカ健康保険組合

今般の新型コロナウイルス感染拡大によりZOOM会議にて2月17日にデンカ健康保険組合組合会が開催され、令和5年度予算について審議されました。

令和5年度は医療費、国への納付金が前年度比大幅に増加し収支は赤字となりますが、不測の事態に備えた資金が確保出来ていることから、積立金を取り崩して収支バランスを確保し、健康保険料率は据え置きます。

また、介護保険も納付金額の増加により現料率では収支が赤字となりますが、一般勘定から積立金を繰り入れて収支バランスを確保し、介護保険料率は据え置きます。

今後とも医療費並びに納付金の増加が懸念される状況下、各種施策の企画・実施により一層注力して参ります。

保険料率は据え置きます

健康保険 **8.4%**

介護保険 **1.8%**

※令和4年度の全健保組合平均健康保険料率は9.2%ですので、平均よりも保険料負担が安くなっております。

一般勘定

単位:百万円		R4 決算見込	R5 予算	対比
収入	保険料収入	3,504	3,523	+19
	その他	79	80	+1
収入計		3,583	3,603	+20
支出	事務費	55	47	△8
	保険給付費	1,785	1,848	+63
	納付金	1,508	1,757	+249
	保健事業費	139	163	+24
	その他	60	126	+66
支出計		3,547	3,940	+393
差引収支		36	△337	△373
準備金必要額		444	466	+22
財産保有額		3,893	3,556	△337

介護勘定

単位:百万円		R4 決算見込	R5 予算	対比
収入	保険料収入	504	503	△1
	その他	15	5	△10
収入計		519	508	△11
支出	納付金	512	480	△32
	その他	0	2	+2
支出計		512	482	△30
差引収支		7	26	+19
準備金必要額		39	41	+2
財産保有額		39	41	+2



全体写真



理事長挨拶